

ゆぎょうじ 遊行寺だより



新年を迎え、謹んで至心に篤敬三宝を誦し併せて檀信徒の皆様様の平安を心より御祈念申しあげます。

皆様に親しまれ、心の拠り所となるような総本山を目指し、一層精進してまいります。



◆ 今月の行事予定

- ・^{しゅしやうえ}修正会 【1日（金）除夜法要に引き続き】
無事に新年を迎えられたことを感謝し、新年の安泰を祈願します。
- ・^{はつふさん}初賦算 【12日（火）午前11時より】
新年に初刷りした念仏札をお配りします。ぜひ本堂へお参りください。
- ・^{どんと焼き}どんど焼き 【14日（木）午前10時より】
遊行寺でお求めになった御守りなどの授与品のお焚き上げをします。
* 他の寺社で購入されたものの持ち込みはご遠慮ください。
- ・^{げつれいほうわかい}月例法話会 【23日（土）午後2時より】
信徒会館にて行い、参加は自由です。
当月講師：時宗布教伝道研究所
東京都八王子市 ^{じきにゆういん}直入院 ^{やじまけんいち}矢島賢一師



◎正月初詣は遊行寺へ！◎

除夜法要に引き続き元旦 0時から修正会が行われ、例年約11万人が初詣参拝に訪れます。本堂と地蔵堂での各種祈願、屋台出店などがあり、境内は大変な賑わいです。また、2日と3日は、門前の遊行寺坂が箱根駅伝のコースとして選ばれており、その熱気と相まって、大きな盛り上がりを見せます。どうぞ初詣は遊行寺へご参拝ください。

◆ 今月の催事予定

- ・^{のみの}骨董市 【3、17日】
毎月第1日曜日…^{のみの}蚤の市
〈お問い合わせ TEL:090-4416-2168(石田)〉
- ・^{ポロ}ポロ市
毎月第3日曜日…^{ポロ}ポロ市
〈お問い合わせ TEL:090-2660-6935(中島)〉
* 午前8時よりお昼過ぎまで(雨天中止)

* 遊行寺宝物館

特別展『遊行寺の至宝』[1月1日~2月15日]

- ・開館日：毎週月・土・日曜日・祝日
- ・入館料：500円（小・中学生300円）

“昨年”の漢字

年末に注目が集まるものの一つに、日本漢字能力検定協会が発表する「今年の漢字」があります。では、遊行寺の“平成 27 年”を振り返り、漢字一字で表すと何がふさわしいのでしょうか。職員数人で話し合った結果、「結」という漢字ではないかという結論に至りました。

昨年の出来事といえば、まず 6 月に「本尊阿弥陀如来像大修復」が決定し、広くご寄付を募る計画が立ちました。多くの方が浄財けち えん勧募のお力添えをくださり、阿弥陀様との“結”縁を果たされました。

また、10 月から始まった「国宝一遍聖絵」展が注目を集めます。聖絵全 12 巻が集“結”した本邦初の展覧会は、延べ 3 万人以上の方に
ご来場いただきました。

そして最後におめでたい話をもう一つ。実は昨年 5 月、遊行寺のお檀家様としては初めて、当山にて“結”婚式が執り行われました。阿弥陀様に誓いを立てる仏前結婚式は、おごそ厳かで温かみのある素晴らしいものでした。

以上が「結」にまつわる昨年の出来事です。さて、今年はどのような一年になるのでしょうか。

一月は一年の目標を決める良い機会です。特に初詣の折、仏前で新年へ思いを固めることが正しくそれに当たります。しかし、環境であったり、心の状態であったり、目標に向かうには様々な困難があるかと思えます。

一遍上人は、自分が笠をかぶる様子を和歌で「開くべき花のために、つぼみ かさ かぶ蕾が笠を被っているのだ」と例えられます。

皆様も“開くべき花”を思い定め、“蕾”を困難から大事に守りながらこの一年間を精進されてはいかがでしょうか。

合掌

フェイスブックでも遊行寺の様子や情報を配信しています。イイネ！していただくと、随時記事をお読みいただけます。



時宗総本山
遊行寺

〒251-0001

神奈川県藤沢市西富 1-8-1

TEL:0466(22)2063 FAX:0466(23)8243

ホームページ: <http://www.jishu.or.jp>

宗祖の

今月のおことば

開くべきころの花の身のために
つぼみ笠さることをこそいへ

(『一遍聖絵』第八巻)

～一遍上人のおこころ～
(笠を身に着けていることを非難されて)

私が笠を被っているのは、心の花を開くための蕾つぼみを守るためである。(極楽往生を目指す身を守るためである)

